

令和2年度

福岡県道徳教育に関する実態調査活用の手引

福岡県では、児童生徒の道徳教育に関する実態を把握し、これからの道徳教育の充実に役立っています。調査用紙や集計表をダウンロードできるようにしていますので、各学校や各学級でも、児童生徒の実態把握をはじめ、道徳教育の重点目標の設定や道徳科の授業づくりに活用しましょう。



「福岡県道徳教育に関する実態調査」の概要

○ 調査方法

6教育事務所において、約1割の小学校5年生・中学校2年生に20項目の質問紙調査を実施

○ 実施時期

令和2年10月～令和2年12月

○ 調査人数

小学校5年生：2,657人 中学校2年生：2,496人

令和3年1月福岡県豊かな心育成推進会議

道徳教育に関する実態調査集計(小学校5年生)

自分自身

自分が正しいと考えたことに対しては、責任をもって行動している。

自分の生活の仕方を見直しながら、規則正しい生活をしている。

自分のよいところをもっと伸ばそうとしている。

目標を立て、その目標に向かって取り組んでいる。

生活の中の疑問をそのままにしないで調べたり、工夫して生活を良くしようとしたりし...

人との関わり

誰に対しても、思いやりの心を持って親切にしている。

自分の生活を支えている人に、感謝の気持ちを表している。

時と場を考えて、相手に礼儀正しく接している。

友だちと信頼し合い、仲よく、協力し合っている。

他の人が失敗をしたときは許したり、他の人の考えを大切にしたりしている。

集団や社会との関わり

学校や家庭、社会のマナーやきまりを守って生活している。

誰に対してもひいきをせずに公平に接している。

学級や学校、地域社会のために進んで働いている。

家族の中で自分の役割を考え、役に立とうとしている。

地域や日本の伝統や文化を大切にしていきたいと思っている。

外国の文化を理解したり外国の人々と交流したりしたいと思っている。

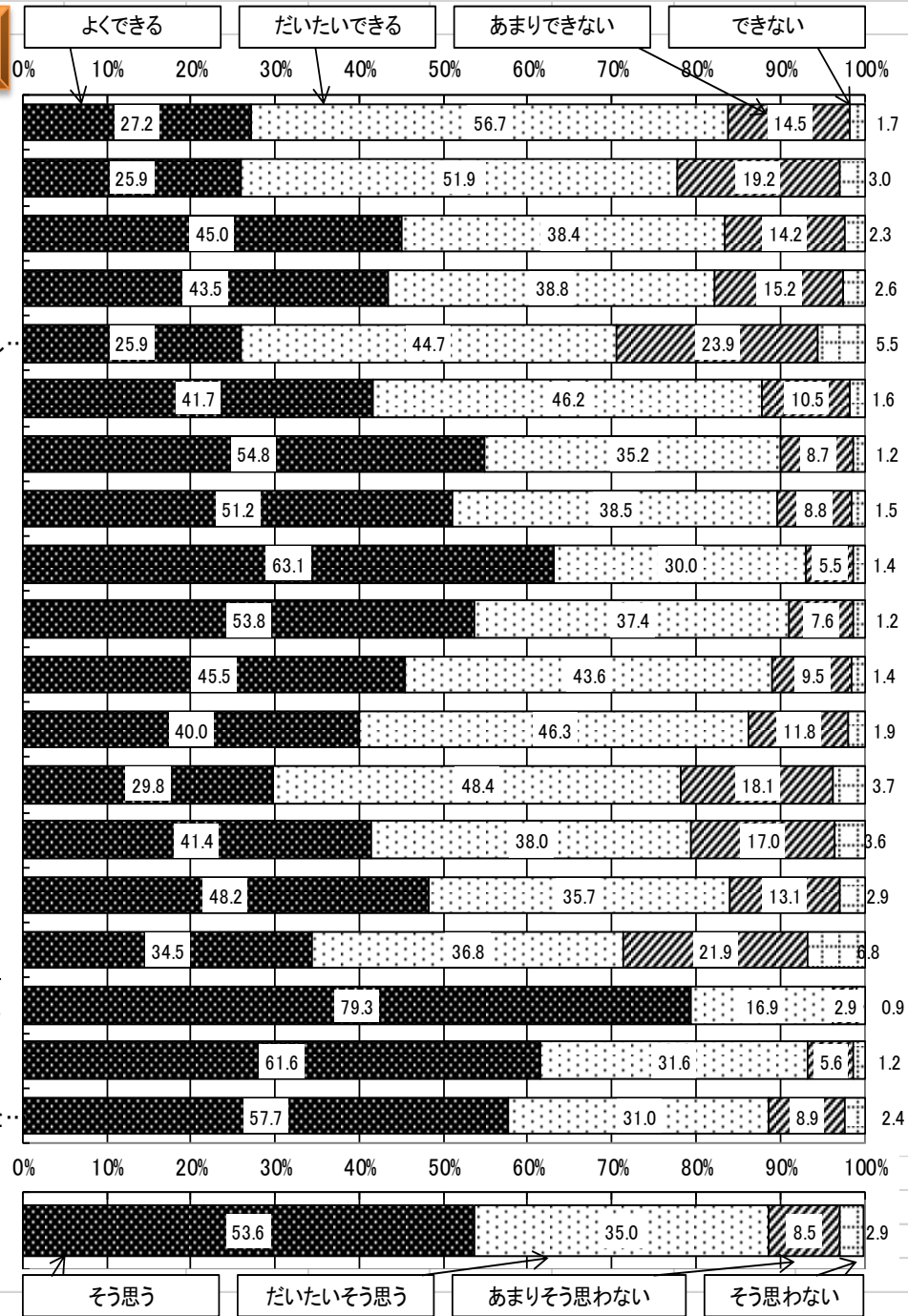
生命や自然との関わり

自分や他の人の命は、かけがえのないものだと思うし、大切にしている。

自然はすばらしいと思い、身近な自然環境を大切にしている。

自分のよさや可能性を大切に夢や希望を持ち、喜びのある生き方を目指そうと...

「道徳科」の学習は、自分の行動を決める上で役に立つと思う。



そう思う

だいたいそう思う

あまりそう思わない

そう思わない

道徳教育に関する実態調査集計(中学校2年生)

自分自身

自分で考え、自分の意志で決定したことに対して、責任ある行動をとっている。

規則正しい生活を送りながら、健康を損なわないように生活をしている。

自己を見つめ、自分の個性をもっと伸ばそうとしている。

自分なりの目標を立て、やり抜く強い意志を持って取り組んでいる。

疑問を調べたり考えたりして、新しい考えや方法を生み出そうとしている。

人との関わり

自他をかけがえのない人間として考え、他の人々に対し、思いやりの心を持って接している。

日々の生活や現在の自分を支えている人に、感謝の気持ちを表している。

時や場に応じて、礼儀正しい言葉遣いや態度をとっている。

友だちと信頼し合い、互いに励まし合い高め合っている。

互いの個性や立場を認め、広い心で他の人の考えに謙虚に学ぼうとしている。

集団や社会とのかわり

自分や他の人の権利を大切にし、よりよい社会の実現のために、法やきまりを守っている。

正義を大事にし、誰に対しても公正、公平に接している。

公共の福祉や社会の発展のために進んで尽くそうとしている。

家族の一員としての自覚を持ち、家族のために役割を果たそうとしている。

地域や日本の伝統や文化を大切にし、郷土や日本の発展を願っている。

国際的視野に立って、日本人としての自覚をもち、世界の人々と関わっていきたい。

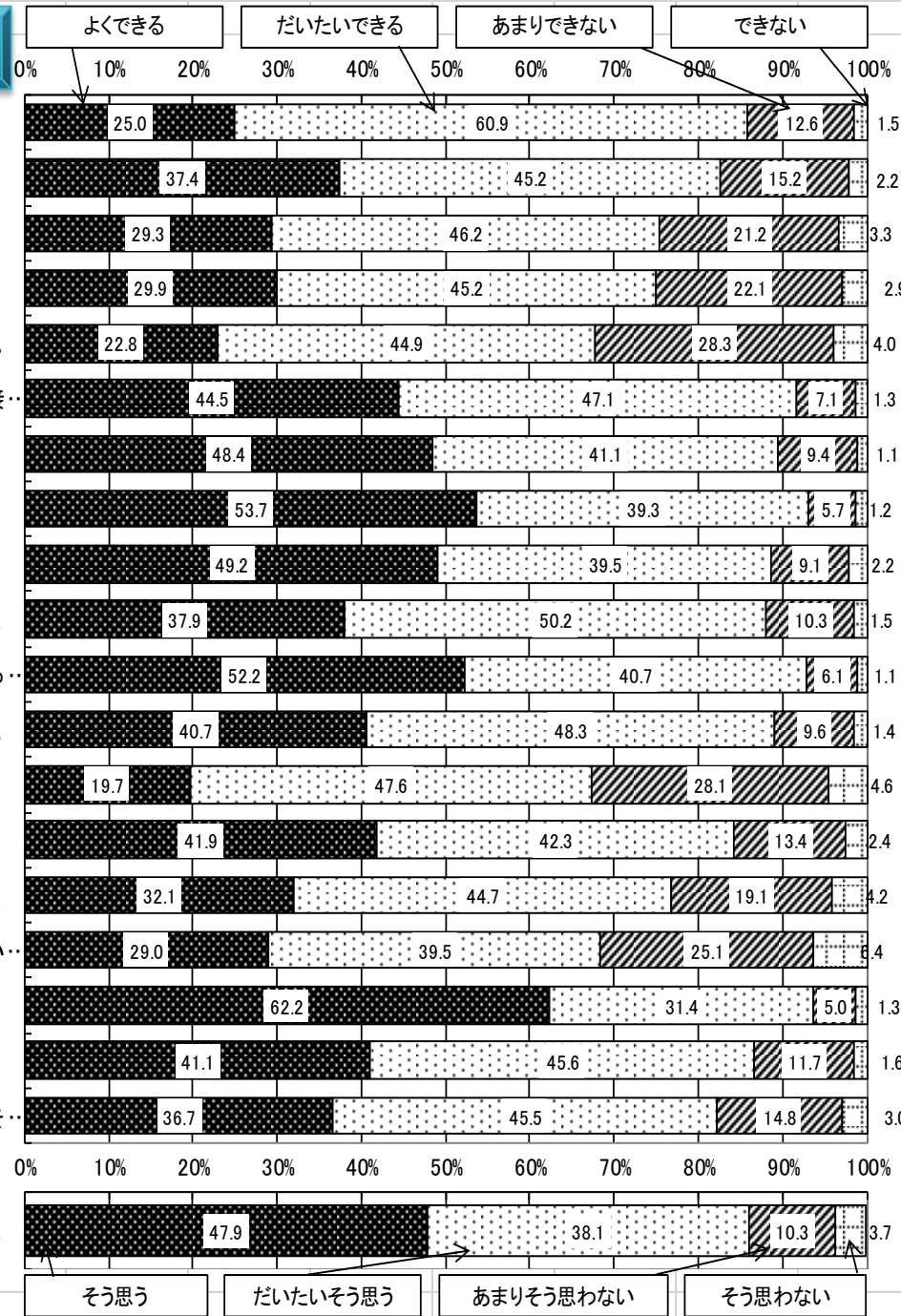
の崇高な生命の自然と

生命の尊さを考え、かけがえのない自他の生命を大切にしている。

自分が自然の中で生きていると感じ、自然環境を守ろうと努めている。

人間には弱さやずるさを克服する強さや気高さがあることを信じ、誇りある生き方をしている。

「道徳科」の学習は、自分の言動を決める上で役に立つと思う。



そう思う

だいたいそう思う

あまりそう思わない

そう思わない

